

栄えある受章おめでとうございます

令和4年 秋の叙勲

永年にわたり各分野でご活躍された方々に贈られる「秋の叙勲（危険業務従事者叙勲）」に、市内から2名の方が栄誉に輝きました。受章された方々をご紹介します。



香山 昌一氏 瑞宝双光章(消防功労)【危険業務従事者叙勲】

香山昌一氏(66歳・横曽根新田町)は、昭和49年に水海道消防本部に奉職以来、42年余りの長きにわたり地域住民の安全安心を確保するため、昼夜を問わず献身的に消防業務に当たられました。常総地方広域市町村圏事務組合消防本部に組織再編後、平成22年に消防司令長、平成24年には消防監に昇任するとともに、つくばみらい消防署長に就任。現場の最高責任者として強いリーダーシップを発揮し、その重責を果たし、地域社会の安全と発展に大きく貢献されました。



濱野 宏英氏 瑞宝双光章(消防功労)【危険業務従事者叙勲】

濱野宏英氏(66歳・菅生町)は、昭和55年に松戸市消防吏員を拝命以来、36年の長きにわたり松戸市民の安全安心を確保するため、豊富な経験と適切な判断力で、献身的に消防業務に当たられました。また、防災意識の向上を図るため、自主防災組織の必要性について地域住民の理解を求め、自主防災の意識高揚に努められました。平成29年に消防局審議監兼千葉県北西部消防指令センター長として退職されるまで積極果敢な行動と卓越した手腕により消防業務の円滑化と発展に尽力されました。

常総市発展に貢献 市政功労者を表彰

11月5日、地域交流センターで「令和4年市政功労者表彰式典」を開催しました。

この表彰は、長きにわたり様々な分野で活躍され、市政の振興発展に顕著な功績のあった方や団体などを表彰するもので、今年度は、223人の方と9団体を表彰しました。

式典では、神達市長や来賓の方々からその功績を讃えた祝辞があり、市長が各分野の代表者5人に表彰状と記念品を贈りました。

受賞された皆さん、おめでとうございます。



神達市長から表彰状を受け取る
中山美代子さん(左)